**前立腺がん術後地域連携パスについて**

* 基幹病院で手術治療をされた患者さんに対して、お近くの連携医と基幹病院の双方で連絡を取り合い、術後の定期検診を行っていくために作られた一連の書式（パス）です。
* これにより、基幹病院への頻繁な通院が不要となり、また不便さや外来での長い待ち時間からも解放されます。また、複数の主治医によるサポートが受けられる長所がうまれます。
* パスについての詳細な説明は「結（ゆい）日記」をご参照ください。

**通院の基本**

* 通院の基本は、診察とPSA採血などの通常の通院は連携医で行い、基幹病院へは1年に一度受診し必要に応じて画像診断などの検査を行います。
* どちらに受診する場合もこのパス冊子を必ず持参してください。
* PSA値が0.2ng/ml未満の時は術後再発なしと判断されます。
* PSA値が0.2ng/ml以上が続くときは、再発と判断されパスは中止となり、基幹病院で治療を開始することになります。

**あなたのデータ**

* 手術年月日　　　　　年　　月　　日
* 前立腺全摘除術の術式
	+ 開腹　　　　□腹腔鏡　　　□ロボット支援
* 術前ホルモン療法　（あり、なし）
* 術前PSA値　　（　　　）ng/ml
* 病理学的ステージ

□ステージA　　□ステージB

□ステージC　　□ステージD

* 術後TNM分類

　T（2a、2b、2c、3a、3b）

N（0、1、X）

M（0、1）

* 術後グリソンスコア：　　+　　＝
* 尿道側あるいは膀胱側の断端にがんは（あり、なし）
* 前立腺被膜にがんは（あり、なし）
* リンパ節郭清は施行（しています、していません）

施行した場合、リンパ節にがんは（あり、なし）

* パス開始時PSA値　（　　　）ng/ml